R5. 8. 29

気候変動を踏まえた由良川流域での対策の方針を公表
由良川水系流域治水プロジェクト2. 0について
～ 第7回 由良川流域治水協議会を開催 ～

福知山河川国道事務所

○由良川水系で、全国１０９の一級水系にて順次策定する『流域治水プロジェクト2.0』を、近畿管内１０の一級水系のうち、先行して策定・公表。

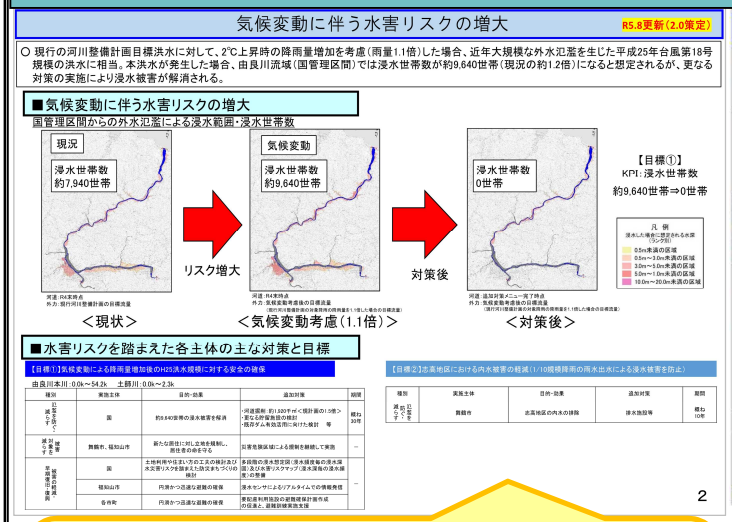
＜流域治水プロジェクト２．０とは＞
気候変動の影響により、2040 年頃には降雨量が約1.1 倍、流量が1.2 倍、洪水発生頻度が２倍に増加すると見込まれることを踏まえ、流域治水の取組を更に加速化・深化させるため、気候変動を踏まえた河川及び流域での対策の方針をとりまとめる取組。

○日　　時：令和５年 ８月 ２９日（火） １１時００分～１１時３０分
○場　　所：web会議
○構成機関：福知山市、舞鶴市、綾部市、宮津市、南丹市、京丹波町、丹波篠山市、丹波市、
京都府建設交通部、兵庫県土木部、農林水産省近畿農政局農村振興部、
林野庁京都大阪森林管理事務所、気象庁京都地方気象台、気象庁神戸地方気象台、
環境省近畿地方環境事務所、国立研究開発法人森林研究・整備機構
森林整備センター近畿北陸整備局、近畿地方整備局福知山河川国道事務所、
関西電力株式会社再生可能エネルギー事業本部（オブザーバー）
構成機関：１７機関　オブザーバー：１機関
○議事概要：①由良川水系流域治水プロジェクト2.0について
②今後のスケジュールについて

協議会の内容はこちら

●福知山河川国道事務所　流域治水協議会HP：
https://www.kkr.mlit.go.jp/fukuchiyama/river/ryuikichisuikyogikai/index.html

由良川水系流域治水プロジェクト2.0　令和5年8月版（抜粋）



○気候変動を考慮した場合に想定される洪水による水害リスク（浸水範囲・浸水世帯数）の増大を明示。
○合わせて、水害リスクに対して、考えられる対策も記載。

○気候変動を考慮した場合に想定される洪水に対して考えられる対策を追加することで、既存計画における対策完了後も、引き続き流域のあらゆる関係者が協働して、流域全体で「流域治水」を推進することをアピール。

※流域治水プロジェクト2.0で新たに追加した対策については、今後、河川整備計画変更の過程でより具体的な対策内容を検討します。

【問い合わせ先】
国土交通省　近畿地方整備局　福知山河川国道事務所　流域治水課
〒620-0875 福知山市字堀小字今岡2459-14　TEL 0773-22-5104（代表）